



日本離床学会
教育講座

講座コード
R-32

がん領域における 看護ケアとリハビリテーション

～発症から終末期までのエビデンスと臨床介入のポイント～

日 時：2020年 8月30日(日) 10:00～16:10

場 所：インターネット生ライブ中継

講 師：櫻木聰先生(名古屋医療センター)

対 象：看護師・PT・OT・ST(左記以外でも受講可)

受講料：一般 12,800円(税込) 会員 9,800円(税込) ※先着順：定員になり次第締切り

病態・検査・治療・メンタルケア…あふれる情報を一気に整理する秘策とは？

一言で「がん」と言っても、原発巣によって多彩な症状や合併症が。。。がんの領域は、急性期から終末期での幅広い対応も重要で、あまりに情報が多くてついつい学びが後回しになります。そこでこの講座では、がんができるメカニズムから治療法、副作用、精神的なケアなど、がんの看護ケア・リハビリに関わるスタッフが必要とされる知識をキュッと絞って習得。1日で充実の成果をお約束します。さあ、あなたも長年がん領域に携わるベテラン講師によりエビデンスと経験知を学んで、臨床力をアップしてみませんか？

がんの急性期から終末期の対応まで網羅する ベテランの“経験知”がつまつた集中プログラム

Lesson
1

がんって何? その基礎を知ろう



- がん患者を診るために必要な
検査データ・画像読影のポイント
- ここだけはおさえよう!
がんの病態・病期別(TNM)分類
- これは使える!
がん領域でよく使う評価スケール

Lesson
3

がんの進行期にみられる 離床の問題点とその対策



- 起こしていいの?
骨転移の病態と離床可否の判断
- すぐに疲れてしまう…もしかして低栄養?
栄養評価の方法を学ぼう
- この浮腫は治るの?
進行期・終末期における浮腫対策のポイント

Lesson
2

頭のゴチャゴチャを一発整理! がんの治療と副作用



- がんの四大治療「手術」「放射線」「化学療法」「補完代替療法」別ケア・リハビリのポイント
- がん検査や治療の
知ついそうで知らない用語をパキッと整理
- がん治療でよく聞く「レジメン」って何?
抗がん剤治療の選び方
- 有害事象「倦怠感」「吐気」「血球減少」の
発現時期とケア・リハビリの注意点

Lesson
4

がんの終末期に 「コメディカルができること」と「限界点」



- 鎮痛薬はどこに効くの?
～鎮痛薬の種類と作用機序を知ろう～
- 部屋に入りづらい…メンタルサポートのコツと
患者家族とのコミュニケーション術
- 終末期の患者さんが呼吸苦を訴えている!
そんなときにできる呼吸ケア5選
- 在宅における看取りを決意
退院時にしておくべき準備と地域連携のポイント

※この講座は離床アドバイザーリハビリテーションコースの理論コース1単位を取得できます。

受講方法

- ① ホームページよりオンライン登録
- ② 添付の申し込み用紙に記入の上、FAXまたは郵送
申し込み用紙はホームページ
からもダウンロードできます

日本離床学会

検索

お問い合わせ・お申込先

臨床を元気に！日本離床学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北1-2-12 プラーレビル2F

ホームページ <http://www.rishou.org/>

TEL 03-3556-5585 FAX 03-6272-9683

Eメール jsea@rishou.org

